

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 福川排水機場（仮称）予備・詳細設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	BorNo. R1-1	調査位置	広島県福山市神島町 地内	北緯	34° 29' 02.6600"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和元年 7月29日～ 令和元年 8月 7日	東経	133° 20' 27.2600"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 3.99m	角	180° 上 90° 下 0°	方	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	14.24m	地盤勾配	0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦地下工機 DO-D型 エンジン ヤンマー NFD-10K型 ポンプ 東邦地下工機 BG-3C型

標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	相対密稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量 (m)	深さ (m)	試料採取番号	採取方法	室内試験	原位置試験	試験名及び結果	削孔月日
											深さ (m)	100mm毎の打撃回数	100	200	300								
3.09	0.90	砂質土	砂質土	黄褐					旧耕土及び盛土 ・最上部は草根混じる旧耕土 ・砂は細～中粒砂、細粒分を伴う	0.52 87.2 1.07													
1.99	2.00	砂	砂	暗灰 rd1					旧河造堆積物 ・砂は細～粒粒砂 ・φ20mm程度以下の細礫及び鉱物片を不規則に挟む ・含水比高く、細粒分にやや乏しい	1.15 1.68 2.15	1	1	2	500	1.15	P1-1	⊖	物理					
		粘性土	粘性土	灰褐 rc2					湿地堆積物 ・微細砂分を伴う ・腐植の破片が点在	2.50 3.15	1	1	2	350	2.20	T1-1	⊕	物理力学					
		砂質シルト	砂質シルト	黒褐 rc3					湿地堆積物 ・粗礫混じえる黒色腐植層 ・砂分は微細砂～細粒砂	3.50 4.15	1	1	3	350	3.00	T1-2	⊕	物理力学					
		混雑り砂	混雑り砂	淡灰 rd2					河成堆積物 ・礫はφ20mm程度以下の円磨度やや高い中～粗礫が混入 ・砂は中粒砂主体	4.50 5.15	1	3	2	6	4.00	T1-3	⊕	物理力学					
		砂質土	砂質土	灰緑 rd3					崩積土 ・流れマサ状の砂質土 ・基質部は粒度不均一な粗粒砂から成り、細粒分若干優勢を示す ・φ5mm程度以下の細礫及び鉱物片を不規則に挟む ・場所的に基岩同質のクサリレキ及び風化岩塊を認める	6.45 7.15 7.45	3	6	5	14	5.00	P1-5	⊖	物理					
		礫岩	礫岩	淡灰					礫岩風化岩 (福山礫岩 古第三紀非海成) ・確認石長L=15cm程度の玉石が混入 ・礫はφ20～30mm程度の円磨度高い粗礫 黒雲母花崗岩強風化岩 (DH) ・岩相不均質な粗粒黒雲母花崗岩 ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・腐食組織は明確に残存 ・採取試料は部分的に岩芯を残すが破砕して土砂状を呈す ・暗色包有岩がブロック状に点在	8.15 8.45 9.15	3	4	4	11	6.00	P1-6	⊖	物理					
		花崗岩	花崗岩	淡灰						10.15 9.45	1	2	13	16	6.45	P1-7	⊖	物理					
										11.15 11.44	10	19	21	50	7.15	P1-8	⊖	物理					
										12.15 12.43	11	18	21	50	7.45	P1-9	⊖	物理					
										13.15 13.33	16	34	50	180	8.15	P1-10	⊖	物理					
										14.15 14.24	50	90	50	90	8.45	A1-1	⊕	物理力学					